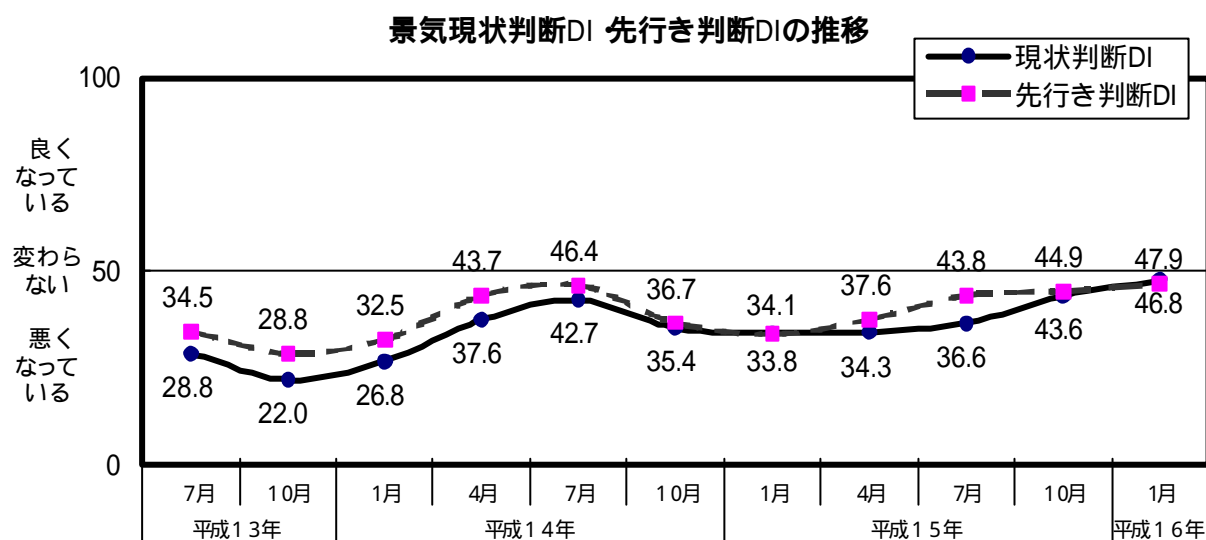


# 青森県景気ウォッチャー調査 (平成16年1月期)

調査期間 平成16年1月5日～1月23日 回答率 95%

## 概況

1月期は、現状判断DI・先行き判断DIとも4期連続してポイントが増加したものの、横ばいを示す50を依然として下回っている。



平成13年7月は試行調査

平成16年1月

青森県企画振興部統計情報課

## 青森県景気ウォッチャー調査について

### 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地 区	対 象 地 域	調 査 客 体 数			
		合計	家計	企業	雇用
東 青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津 軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県 南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下 北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
	計	100	75	18	7

#### (2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

#### (3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

### 3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評 価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点 数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画振興部統計情報課 統計情報分析・利活用グループ  
 T E L 017-734-9166 (直通) 又は017-722-1111 (内線2179)  
 F A X 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

#### 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」、「やや良くなっている」が増加し、「やや悪くなっている」が減少したことにより、4.3ポイント増の47.9となったものの、引き続き横ばいを示す50を下回った。

判断理由をみると、一部には景気の上向き感や売上の増加傾向が見られるという声があるものの、依然として失業が多いこと、また、客単価の低下等が挙げられていた。

#### 分野別の動向

前期調査に比べて、家計関連、雇用関連では、ポイントが増加したものの、企業関連では、ポイントが低下した。家計関連の住宅及び雇用関連では、横ばいを示す50を上回り、企業関連は50であった。

#### 地区別の動向

東青、津軽、県南地区では、ポイントが増加したものの、下北地区では大きくポイントが低下した。前期調査に比べて、下北以外の地区では「やや良くなっている」が増加したものの、下北地区では「やや悪くなっている」、「悪くなっている」が増加している。

### (2) 3か月後の景気の先行き判断DI

#### 県全体の動向

前期調査と比べると、「やや良くなっている」が増加し、「やや悪くなっている」が減少したことにより、1.9ポイント増の46.8となったものの、引き続き横ばいを示す50を下回った。

判断理由を見ると、大企業の収益回復や新年度を向かえて人の動きが活発になると見込まれるものの、増税や県の投資的経費の削減が地元経済への影響が懸念されること等が挙げられていた。

#### 分野別の動向

前期調査に比べて、家計関連、雇用関連では、ポイントが増加したものの、企業関連では、横ばいであった。雇用関連では、横ばいを示す50を上回り、家計関連の飲食、企業関連は50であった。

#### 地区別の動向

前期調査に比べて、東青、県南地区では「やや良くなっている」が増加し「やや悪くなっている」が減少したことからポイントが増加したものの、津軽、下北地区では「やや良くなっている」が減少し「やや悪くなっている」が増加したことからポイントが低下した。なお、津軽、県南地区では、横ばいを示す50を上回った。

## 2. 県全体の動向

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=94

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合計	34.1	34.3	36.6	43.6	47.9
家計関連	34.8	33.8	33.9	41.1	46.4
小売	29.8	29.2	30.8	40.0	45.7
飲食	37.5	45.0	22.7	35.4	47.7
サービス	39.0	32.6	39.4	42.0	44.8
住宅	35.0	45.0	45.8	54.2	55.0
企業関連	29.2	32.8	45.6	52.8	50.0
雇用関連	39.3	42.9	42.9	46.4	57.1

回答別構成比(%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成15年 1月	1.1	4.4	39.6	39.6	15.4
平成15年 4月	0.0	7.7	42.9	28.6	20.9
平成15年 7月	0.0	4.1	53.6	26.8	15.5
平成15年 10月	0.0	11.2	58.2	24.5	6.1
平成16年 1月	2.1	20.2	51.1	20.2	6.4

### (2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=95

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合計	33.8	37.6	43.8	44.9	46.8
家計関連	34.8	37.5	41.0	43.5	45.0
小売	31.7	36.7	35.0	41.7	50.0
飲食	30.0	45.5	40.9	45.8	36.4
サービス	37.0	33.3	47.0	44.0	43.0
住宅	50.0	45.0	45.8	45.8	45.0
企業関連	27.8	34.4	52.8	50.0	50.0
雇用関連	39.3	46.4	50.0	46.4	57.1

回答別構成比(%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成15年 1月	0.0	3.3	46.2	33.0	17.6
平成15年 4月	0.0	10.8	48.4	21.5	19.4
平成15年 7月	1.0	16.5	47.4	26.8	8.2
平成15年 10月	0.0	17.3	49.0	29.6	4.1
平成16年 1月	0.0	17.9	57.9	17.9	6.3

### 3. 地区別の動向

#### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

##### < 東青地区 >

DI

n=30

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合計	29.5	34.8	34.2	42.5	45.8
家計関連	29.8	36.4	31.5	40.2	42.4
小売	34.4	27.8	33.3	38.9	50.0
飲食	8.3	62.5	8.3	33.3	50.0
サービス	30.6	36.1	33.3	41.7	30.6
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	18.8	16.7	50.0	56.3	56.3
雇用関連	41.7	41.7	33.3	41.7	58.3

#### 回答別構成比(%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成15年 1月	0.0	0.0	39.3	39.3	21.4
平成15年 4月	0.0	10.7	42.9	21.4	25.0
平成15年 7月	0.0	3.3	53.3	20.0	23.3
平成15年 10月	0.0	13.3	53.3	23.3	10.0
平成16年 1月	0.0	20.0	50.0	23.3	6.7

##### < 津軽地区 >

DI

n=30

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合計	38.9	37.0	40.5	42.5	52.5
家計関連	40.8	36.3	38.6	40.9	53.4
小売	22.2	33.3	33.3	41.7	44.4
飲食	62.5	66.7	16.7	25.0	66.7
サービス	66.7	28.6	53.1	40.6	62.5
住宅	25.0	25.0	37.5	62.5	37.5
企業関連	37.5	40.0	45.0	45.8	50.0
雇用関連	25.0	37.5	50.0	50.0	50.0

#### 回答別構成比(%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成15年 1月	3.7	11.1	37.0	33.3	14.8
平成15年 4月	0.0	11.1	40.7	33.3	14.8
平成15年 7月	0.0	6.9	55.2	31.0	6.9
平成15年 10月	0.0	10.0	56.7	26.7	6.7
平成16年 1月	3.3	23.3	53.3	20.0	0.0

< 県南地区 >

D I

n=24

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	31.9	35.2	36.6	46.4	52.1
家計関連	31.3	34.7	32.9	42.1	51.7
小売	31.3	33.3	30.6	44.4	53.1
飲食	41.7	25.0	37.5	33.3	50.0
サービス	25.0	35.0	29.2	40.0	37.5
住宅	37.5	50.0	50.0	50.0	100.0
企業関連	28.6	32.1	42.9	57.1	50.0
雇用関連	50.0	50.0	50.0	50.0	62.5

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成15年 1月	0.0	0.0	41.4	44.8	13.8
平成15年 4月	0.0	3.7	48.1	33.3	14.8
平成15年 7月	0.0	3.6	50.0	35.7	10.7
平成15年 10月	0.0	14.3	57.1	28.6	0.0
平成16年 1月	4.2	25.0	54.2	8.3	8.3

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	42.9	22.2	32.5	42.5	30.0
家計関連	45.8	18.8	30.6	41.7	30.6
小売	50.0	8.3	16.7	25.0	16.7
飲食	50.0	25.0	33.3	50.0	25.0
サービス	41.7	25.0	41.7	50.0	50.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	50.0	50.0	50.0	25.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成15年 1月	0.0	14.3	42.9	42.9	0.0
平成15年 4月	0.0	0.0	33.3	22.2	44.4
平成15年 7月	0.0	0.0	60.0	10.0	30.0
平成15年 10月	0.0	0.0	80.0	10.0	10.0
平成16年 1月	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0

( 2 ) 3 か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

D I

n=30

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	34.8	34.5	44.8	40.0	45.0
家計関連	36.9	37.0	40.9	39.1	43.5
小売	46.9	33.3	38.9	41.7	55.6
飲食	16.7	50.0	41.7	33.3	33.3
サービス	33.3	33.3	40.6	36.1	33.3
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	18.8	8.3	62.5	50.0	50.0
雇用関連	41.7	41.7	50.0	33.3	50.0

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成15年 1月	0.0	0.0	57.1	25.0	17.9
平成15年 4月	0.0	13.8	34.5	27.6	24.1
平成15年 7月	0.0	17.2	55.2	17.2	10.3
平成15年 10月	0.0	13.3	40.0	40.0	6.7
平成16年 1月	0.0	16.7	50.0	30.0	3.3

< 津軽地区 >

D I

n=30

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	30.6	40.7	43.3	51.7	50.8
家計関連	30.3	40.0	40.9	48.9	50.0
小売	25.0	44.4	36.1	44.4	47.2
飲食	12.5	50.0	33.3	41.7	58.3
サービス	41.7	32.1	50.0	56.3	53.1
住宅	37.5	25.0	37.5	50.0	37.5
企業関連	33.3	40.0	50.0	58.3	50.0
雇用関連	25.0	50.0	50.0	62.5	62.5

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成15年 1月	0.0	3.7	33.3	44.4	18.5
平成15年 4月	0.0	11.1	55.6	18.5	14.8
平成15年 7月	0.0	16.7	46.7	30.0	6.7
平成15年 10月	0.0	26.7	56.7	13.3	3.3
平成16年 1月	0.0	20.0	66.7	10.0	3.3

< 県南地区 >

DI

n=25

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合計	37.1	39.8	44.6	43.8	51.0
家計関連	37.5	40.3	43.4	43.4	50.0
小売	25.0	36.1	36.1	44.4	56.3
飲食	58.3	62.5	50.0	58.3	37.5
サービス	35.7	35.0	50.0	35.0	45.0
住宅	62.5	50.0	50.0	37.5	50.0
企業関連	32.1	35.7	46.4	42.9	50.0
雇用関連	50.0	50.0	50.0	50.0	62.5

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成15年 1月	0.0	6.9	48.3	31.0	13.8
平成15年 4月	0.0	7.4	59.3	18.5	14.8
平成15年 7月	3.6	10.7	50.0	32.1	3.6
平成15年 10月	0.0	14.3	46.4	39.3	0.0
平成16年 1月	0.0	24.0	64.0	4.0	8.0

< 下北地区 > (参考)

DI

n=10

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合計	28.6	32.5	40.0	42.5	30.0
家計関連	33.3	27.8	36.1	41.7	27.8
小売	25.0	25.0	16.7	25.0	25.0
飲食	25.0	25.0	41.7	50.0	16.7
サービス	41.7	33.3	50.0	50.0	41.7
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	0.0	75.0	75.0	50.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	良く なっている	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪く なっている
平成15年 1月	0.0	0.0	42.9	28.6	28.6
平成15年 4月	0.0	10.0	40.0	20.0	30.0
平成15年 7月	0.0	30.0	20.0	30.0	20.0
平成15年 10月	0.0	10.0	60.0	20.0	10.0
平成16年 1月	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0



## 4. 判断理由

### (1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良い	家計	津軽	レストラン	店が移転オープンし、客席数が増えたため。
		県南	設計事務所	マスコミの影響なのか、何となく良くなってきたと感じる。
やや良い	家計	東青	乗用車販売	年初から来店客も多く、成約も多くなっている。
			コンビニ	雪が少ないこと、店の前の舗道が融雪が入ったこと等、多方面の理由も重なるが、来店客数、単価等上昇している。
			スナック	やはり12月は多少とも会合が多いためか、忙しかったです。だけど、一昨年よりは悪いです。
			家電量販店	12月から回復傾向にある。
	津軽	都市型ホテル	忘年会は、やや減少したが、新年会は大、中型が多く件数も増。	
		観光型ホテル・旅館	忘年会、お正月とお客様の動きがありましたが、雪不足のため、今後良くなる予測はできない。	
		卸売業	販売価格が低迷状態にあったが、値戻しされつつあるため。	
		家電量販店	暖房機の販売が前年並み、薄型テレビは130%アップと主要商品の動きが上向き方向である。客単価は下がる一方で、不安材料である。冷蔵庫、洗濯機等の家電商品もパツとしない。	
	県南	百貨店	当社の売上前年比より。	
		観光名所等	私の働いている所は、産直ですので、季節によって売上がちがいますが、平成14年度より15年度のほうが、だいぶ伸びています。	
		乗用車販売	お客様の反応が明るくなってきたような気がする。今年は商売上の取引をしてもらえそうなお客様がたくさんいるので。	
	企業	東青	建設	秋口から、民需の引合いが増加している。また、ここ1年ほどを通じて見れば、建築の官公需減少にもかかわらず、土建全体として前1年より受注は増勢傾向となっている。
			津軽	経営コンサルタント
県南		電気機械製造	取引先が11月21日から新年度となったが、6月までの新しい仕事の話が、過去3～4年の中で最も多い。やっと国内でがんばっている製造業に仕事が回り始めてきた感じがする。新しいプロジェクトの話もでてくる。設備投資につながっていくと思う。	
		経営コンサルタント	企業倒産の減少、雇用関係の安定（リストラなどが少なくなった）。	
雇用	東青	人材派遣	経営効率化への取組み、人件費等経費削減の効果が出始めている。売上に結びついているかは別として、年末商戦時の人出を見ると、一頃の不況を払拭した感じがする。忘年会シーズンも久々に活況であったと聞いている。	
		県南	人材派遣	倒産件数が減っている。取引先の中に、景気が上向きの企業が増えてきた。

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	家計	東青	卸売業	売上（消費量）が増えていない。
			スーパー	特売品の買い回り傾向が増えている。
			観光名所等	東京とかの大都市では少し上向きになっているようだが、地方は変わっていない。むしろ、不安に思っている人の方が多いのでは。
			百貨店	商品の実需期から衰退期になってから、商品が動くよう、家計の節約傾向が変わっていない。
			設計事務所	好転する材料が見いだせない。
			レストラン	一時的なような気がする。
			一般小売店	以前と同じく景気上向きの材料が見当たらない。
		津軽	商店街	来街者数及び売上状況から判断して、景気が上向いている傾向は当商店街においては見受けられない。
			一般飲食店	当分良くなることはないと思います。就職難。戦争勃発の可能性もないこともないし。
			ガソリンスタンド	製造業関連は良い話が聞こえてくるが、小売、建設業が、なかなか良い話が聞こえてこない。
			衣料専門店	新聞、ラジオ等で影響（新3種の神器）多少良くなっていると言われるが、当弘前においては、ほとんど変わらず。
			百貨店	小売業において、依然厳しい状況が続いている。
			パチンコ	景気向上の条件が厳しい。
			美容院	メディアが悪く言い過ぎ。
			スナック	お昼に遊びに来られるお客様はほとんど変わらない。夜は予約以外はほとんど見えません。
			旅行代理店	IT関係以外の業種に対する好材料がみえない。
			県南	衣料専門店
		スーパー		年末、年始の客足から。
		一般飲食店		中心街と郊外とでは異なると思うが、中心街では空洞化が進み、一部を除き低迷が続いている。特に12月は苦戦の店が多いようだ。
		卸売業		正月商戦は、一時的に盛り上がりがあったが、一時的なものであり、消費が上向いていない。依然として水面下では厳しい状況が続いている。
		レストラン		正月の間、大手スーパー跡地に映画館ができてから、お客様が多くなりましたが、今は以前と同じです。
パチンコ	雇用・就職・年金の問題、公共工事の削減、民間企業の設備投資の抑制等、構造的要因が解消されなければ景気は良くならないと思われる。			

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	家計	県南	一般小売店	12月ボーナス商戦という言葉は、ほとんど死後となった。数年前までは、ボーナスが出たとか出ない、いくら出た？大い少ないという話題が年末になると、そこから聞かれたものだが、今シーズンは話題にすらならなかった。（ボーナスが出ない所の方が多数はとなったと考える。）
		下北	タクシー	予想以上に年末・年始の営業回数は増えず、売上伸びず、厳しい04年のスタートです。雪も少なく、冬期の仕事だと非常に厳しい業者の苦情が聞こえてきます。
			都市型ホテル	忘年会での飲食の持込みが多く、総体での予算を抑えている！
			レストラン	忘・新年会をやる会社が減ってきている。景気は落ち込みそう。
			ガソリンスタンド	景気はやや好転と報ぜられております。下北地域は公共事業は半減、稲作は皆無、漁業のイカ漁も不振に加えて魚価の安値などで景気不振は続いております。
	企業	東青	食料品製造	例年、年末という特殊事情を勘案しても、売上高の増加傾向は一向に見えず、景気停滞からぬけ出ていない。
			経営コンサルタント	景気動向指数では底打ちも、回復を実感できるまでには至っておらず、引き続き低位横這いでの推移。
		津軽	電気機械製造	失業率が横ばいになっていることから、景気は変わっていないと思う。
			飲料品製造	景気は回復傾向にあると言われてはいますが、3カ月前と比較して、そんなに感ずるほど変わっていないと思う。
			食料品製造	リストラは当たり前、減給にも驚かなくなった。これで景気が良くなる訳がない。
		県南	紙・パルプ製造	全体としては、引き続き厳しい状況が続いているものと思われる。
			広告・デザイン	取引先の中でも大手に分類される企業でも、広告予算の縮小は否めない。昨年度以上の引き締め傾向にある。
			食料品製造	売上げ、お客様の雰囲気が変わらない。
			飲料品製造	岩手県では県内企業の6割が冬のボーナス支給なし。青森県も似たようなことでしょうか。従ってボーナスサンデーもなかったし、年末、年始を晴れの時間として持てなかったのだと思います。
雇用		東青	新聞社求人広告	観光業界など一部に活況感があるものの、全体的に景気を引っ張る要因が見当たらず、各企業とも現状を乗り切るために耐えているのではないかと。
	津軽		新聞社求人広告	業種によって営業実績を伸ばしている企業が目立つ反面、経営体質の弱さでじりじり後退している企業も出ている。消費動向も最低ラインから脱出した感があるが、全体的に変わらない。
		人材派遣	これは個人的な意見ですが、長期間の不景気、将来の不安。このような状態が3カ月間で良い方向へ向かっているとは思えない。将来の心理的不安が消費活動へのブレーキになっていると思います。	
	県南	新聞社求人広告	新聞広告（求人広告・営業広告）の地元からの広告掲載は依然として低水準のまま。紙面の上では景気の回復基調は感じられない。	
やや悪い	家計	東青	衣料専門店	消費不況が続く中で、供給側だけの努力だけでは根本的な問題解決になっていないから。

現状	分野	地区	業種	理由	
やや悪い	家計	東青	観光型ホテル・旅館	宿泊料金が、これまでになく最低になっています。飲み物も持ち込みが多く、館内利用があまりないので、売上にならない状態です。	
			競輪場	車券売上げが減少している。	
			一般飲食店	私達の商店街の人通りが少なくなっている。	
			美容院	競合店が多くなり、価格が下がっているので、お客様の人数のわりに、売上が伸びてこない。	
			パチンコ	各マスコミでは、上向きとの報道が多いように思われますが、飲食店関係、タクシーの運転手さん等の話を聞くと、以前にも増して悪くなっているように見受けられます。	
			都市型ホテル	売上げ状況（低下）。 お取引先の状況（経費節減での対応が話題）。	
		津軽	乗用車販売	登録車の全体需用が悪くなっている。	
			一般小売店	賞与の手取額が、社会保険負担増により、減っているという声が多く、消費に回す額が少なくなっていると思われる。	
			設計事務所	建築に関する物件が、設計、施工とも、前より少なくなっている。	
			コンビニ	客単価の下落。	
			スーパー	ここ数カ月、客単価の減少傾向が見られる。	
		県南	ガソリンスタンド	物販が悪い。建設関係の仕事が少ない。	
			コンビニ	一人当りのお買い上げ点数の減少。お客様自身、必要な物以外は買われない傾向であると思われる。	
		下北	スーパー	土建業者が仕事がないと話している。	
			一般小売店	天候にも原因があると思われるが、物が売れない。初売りを元旦から行ったが、客数が例年より少ない。某電気店（大型）には、良くお客様も入っていたが、その他の店はそれほどでもなかったようです。	
			スナック	建設業の不振。	
		企業	津軽	広告・デザイン	町内会の新年会合で各員愚痴ばかり。景気の回復等は全く感じられない。
				下北	食料品製造
悪い	家計	東青	商店街	天候不順。	
			タクシー	3カ月前と比較すると、季節がら乗車率はアップしているが、同時期前年と比較すると、昼・夜間ともにマイナスである。	
		下北	観光型ホテル・旅館	新幹線開業前の対比で落ち込んでいる。	
			コンビニ	来店するお客様の客単価が下がっている。「リストラにあった」、「仕事がない」などと来客が言っている。	
			一般飲食店	売上が、毎年、どんどん下がっている。	

現状	分野	地区	業種	理由
悪い	企業	県南	建設	国・県・市町村の財政悪化に伴う公共事業費の削減基調が続いており、受注確保が最大の課題となっている。
不明	家計	県南	旅行代理店	仕事が少ない、大変厳しい等の声がいろいろな業種の人から聞こえてくる。その割に、あちこちから倒産したという声が聞かれないのが不思議なくらいである。

( 2 ) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良い	家計	東青	コンビニ	来店する顧客情報等から、がんばっている企業も多く、銀行等でも、企業支援の資金融資等、新しい商品販売が目立ってきていること等
			家電量販店	マスコミによると、上場企業の2004年3月期は、史上最高の決算という企業が多いと言われているから。
		津軽	スナック	卒業式や送別会で、お客様の出足が良くなるのではないかと 思って。
			都市型ホテル	新年ということもあるが、お客様の表情が明るく感じられる。当社の受注傾向も良い。
			衣料専門店	リンゴの価額が前年にくらべて高め。景気が多少良くなっているという消費者の心理性。
		県南	乗用車販売	雪が少ないせいもあるが、お客様の動きが例年より早いので、3月決算へ向けて希望的観測から。
			一般小売店	消費税の表示問題で何らかの動きがあると思う。(消費税3%5%の時は、かなりの前倒し需用があった。)
			観光名所等	今の景気は最低だと思いますので、これからは良くなると思います。
		企業	東青	建設
	県南			経営コンサルタント
			電気機械製造	家電の新製品や、インターネット上の新しい仕事・事業など、いくらか明るい話が増えてきていると思う。我々の仕事は設備投資にかかわるので、徐々に良くなっていくと思う。逆に、今まで疲労している部分もあるので、急に景気が良くなるのは困る部分もある?
	雇用	東青	人材派遣	人員削減による効率化に躍起になっている会社もあるが、一方で景気の先行き向上を見越して、社員の増員を検討している会社も見受けられる。総じて長期不況を乗り切った余裕と明るさが出てきた感じである。
津軽			新聞社求人広告	景気が悪いというイメージの定着感が、しばらく続いていたのが、底を抜け出した感も強い。一般消費を見る限り、経済状況を知るようになり、工夫した金の使い方をしている。正月にかけて、電化製品の、特に液晶テレビなどの売れ行きがよかったなどで、いいものには飛びつく姿が目立つという。
県南		人材派遣	この不況の中、どこの取引先も、かなり努力をしていると思われる。暖くなる季節に向け、新たな企画、サービス等に力が入るのではないかと。	
どちらとも言えない	家計	東青	観光型ホテル・旅館	予約があまり伸びていない事(最近の間近予約が多いのではっきりしませんが)。春の天候で、桜祭りのツアーが、かなり変更になる場合があるため。ツアーが2名単位で入るので、人数に限られるため。
			スーパー	所得環境の悪化が原因になると思われる。

先行き	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	家計	東青	設計事務所	好転する材料が見いだせない。
			卸売業	景気が良くなる要素が見当たらない。
			百貨店	株価の上昇等一部では明るい材料があり、一般的な景況感は良くなっていると思うが、所得額の低下や、実質的な増税等、家計を圧迫する材料が消費に影響を及ぼす。
			一般小売店	以前と同じく景気上向きの材料が見当たらない。
			パチンコ	サービス業が低迷している以上は、消費の向上を望めないと思います。
			スナック	お客様のお話をうかがうと、その会社によって景気、不景気が全く違います。頑張るしかありません。
			商店街	2番目の需要期が3月であるので、それに期待をしたい。
		津軽	一般飲食店	良くなる材料がみあたらないため。
			百貨店	入進学、異動等を背景に繁忙期であるが、サイフのひもは、なかなか緩まないであろう。
			美容院	政治が悪すぎ！
			旅行代理店	春先までのインパクトのある好材料が出てきそうもない。
			スーパー	市、町、村の景気が今後良くなるとは思われない。
			家電量販店	好転する材料がない。アテネオリンピック、サッカー等の興味が映像商品の購入意欲に結びついて欲しい。
			一般小売店	現状やや悪くなっていると回答したので、それより悪くなって行くと考えるのは悲観的過ぎるし、現状よりも良くなって行くとも考えられない。自分の事を言えば、株が上がってきたので気持ちは明るいですが、株をやっている人が多いとは考えにくい。
	ガソリンスタンド	株価は徐々にではあるが回復しているが、"円高、ドル安"。"公共事業削減"で相殺。		
	パチンコ	お客様から失業者増加のような声を、また聞くようになってきた。景気を左右するような要因がない。		
	県南	設計事務所	政府及び県で、抜本的に何か景気対策をしてもらわないと変わらないのでは？	
		スーパー	春と共に良くなりそうなものだが、BSEや鳥インフルエンザの影響で、また下降気味。	
		百貨店	今は多少は上向き傾向と感じられるが、3月以降は不透明な要素がある。	
		一般飲食店	郊外に流れ、街中は期待できる材料がない。また、前にも増して客単価の低下が見受けられる。	
		パチンコ	構造的な要因の改革には、時間がかかると思うので、企業としては、企業内部の改革等を真剣に議論し、目標を設定し、希望的観測の基に努力しなければと思います。	
衣料専門店		景気の良くなる要因が見つからない。		
旅行代理店		基本的には変わらないと思うが、国内でのテロ発生、海外、国内でのサージ発生があれば悪化の可能性高いと思われる。		

先行き	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	家計	県南	卸売業	一部の業種では、景気回復の報道があるが、失業、倒産等を見れば、厳しい状況が続くと思われる。
			コンビニ	T V、メディアでの就職、雇用の低迷、賃金の平均化及び下降気味となってきたのが見えているため。
		下北	ガソリンスタンド	冬期中でもあり、先行3カ月も不振のまま変わらないものと思います。
			タクシー	冬期間は公の仕事も少なく、これと言えような要因が見つからない。
			スーパー	公共事業が始まらなければ良くなると思う。
	企業	東青	経営コンサルタント	本格的な回復には時間が必要。企業体力も相当弱まっており、不況型倒産も継続発生する可能性は高い。
		津軽	広告・デザイン	中央では部分的に回復状況にあるとしているが、地方では実感なし。5～6年前からの物価の下落は依然として続いているし、名目GDPは、ほとんど増えていない現状では、良くなるとは思えない。
			電気機械製造	大手企業には回復の兆しが見られるようだが、末端まで回復するには時間がかかると思う。
			経営コンサルタント	一般的には良くなって行くと思われるが、公共団体の比率が高い企業は、売上の減少が見込まれるので、差し引きゼロ。
		県南	飲料品製造	リンゴはダメ、米もダメ、雪もダメ、これでは地方の景気に力が足りない。3カ月先は雪が融けフキノトウが顔を出し、梅の蕾もふくらみ、一層春めいてくる。考えただけで心の景気はふくらんでくる。
広告・デザイン			良くも悪しくも消費拡大や方向性が好転する具体的な情報は少ないため、大きな変化はないと思われる。	
紙・パルプ製造			急激な円高が輸出産業に及ぼす影響が懸念されるが、内需の景気循環的なプラスもあり、全体としては現況を維持するものと思われる。	
食料品製造			新年スタートして、今までと変わっていない。	
飲料品製造			これまでは4月といえば、人の異動に伴い、物の動きを期待できたが、年末年始を冷静に過ごした消費者が、その冷静さを失うとは思えない。年金受給層までガードを固めたようですから。	
下北	食料品製造	年末、年始の動向をみて、そう感じる。		
	雇用	津軽	人材派遣	高齢者世帯へのホームヘルパーの派遣業務を行っている仕事柄、高齢者とお話をする機会が多いですが、年金給付の減少、社会保険料の負担増などがささやかれている今日、せっかく芽が出始めようとしている景気の芽を摘むようなことになっているのではないのか。というのが、ほぼ共通した意見。将来に明るさを見つけないことができず、消費にブレーキをかけているのではないのでしょうか。
やや悪い	家計	東青	新聞社求人広告	現状では地元の広告の掲載状況は変わる要因もなく、年度内はこのまま推移しそう。
			一般飲食店	良くなる材料がない。
			レストラン	年末期に、ようやく、いつもの感じに思えたが、その反動が1・2月にくるような気がする。



先行き	分野	地区	業種	理由	
やや悪い	家計	東青	衣料専門店	人口問題、高齢化の問題を抱える中では、消費は減ると考えることが妥当だから。	
			競輪場	車券売上げが増える要素が見当たらない。	
			美容院	益々、価格競争が強まっていくように思います。	
			都市型ホテル	明るい素材が少ない。益々個人消費が低下する（上向きにならない）状況にある。	
		津軽	商店街	年未年始の当商店街の状況及び県内の景気情報等において、冬期間は特に観光客の流入もない事から、むしろ後退しているのではないかと思われる。	
			設計事務所	建築に関する物件が、設計、施工とも、前より少なくなっている。	
		県南	レストラン	米国のBSEの影響があり、我々の飲食業界に長期的な問題にならなければならないと思うが、また、鳥インフルエンザもあり、心配である。	
			下北	都市型ホテル	冬期間となり、経済（下北）の停滞期となり。
		一般小売店		土木業従事しているお客様からは良い話は全く聞こえてきません。「仕事が無い」その一言ばかりです。雇用関係も厳しい状況です。全体の所得が増加していかないと景気は良くなるはずがありません。	
		スナック		景気の回復は、秋以降になる。	
		レストラン		ボーナスがでない、収入が減った、仕事がない。不安定な日々が続くのでは。肉の輸入禁止、2月以降の対策を。	
		企業	東青	食料品製造	平成16年度予算案により、増税ムードが高まり、今後一層の購買力低下が予想される。
		雇用	東青	新聞社求人広告	一次産業の不振、官公需用の減などの影響がジワジワとでてくる。
悪い	家計	東青	タクシー	官民で利用するチケットでの乗車回数の激減。土木建設業種の利用が特に目立つ。医療費負担増による通院に使われる回数の減も目立つ。労働環境、賃金体系、年金政策等による“ゆとり”が無くなり、出費が極力抑えられている。	
			津軽	観光型ホテル・旅館	3カ月前は、当地はオフシーズンなので、企業努力が必要になると思います。
		下北	観光型ホテル・旅館	予約が少ない。	
			一般飲食店	毎年、1月2日から8日までは、だいたい同じ位の売上だったのに、今年はすごく売上が下がった。目の前が真っ暗になっている。これから先、まだまだ見通しが立たない。東京の方は、良くなっているといっているが、ほんのわずかだと思う。下北までは、何のメリットもない。下北半島全体が合併すれば、また、何らかのメリットもあるように努力するべきであるが、その気配も何もないのだ。	
		企業	県南	コンビニ	ますます厳しい状況になっていると異業種の方と話している。
				建設	県の財政改革プランでは、投資的経費の大幅削減が盛り込まれるなど、各地方公共団体も財政再建を優先課題としており、建設業界を取り巻く環境は、さらに悪化するものと思われる。

## 5 . 参考

### ( 参考 1 ) 景気の現状判断

D I

n = 95

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	16.1	21.0	21.2	25.8	27.6
家計関連	16.9	21.1	19.9	25.0	29.6
小売	18.3	21.7	19.2	22.5	27.6
飲食	22.2	25.0	15.9	27.1	38.6
サービス	16.0	18.8	23.1	28.0	30.0
住宅	5.0	20.0	16.7	20.8	20.0
企業関連	13.9	21.9	23.6	31.9	19.4
雇用関連	14.3	17.9	28.6	17.9	28.6

回答別構成比 ( % )

	良い	やや良い	どちらとも言えない	やや悪い	悪い
平成15年 1月	0.0	2.2	5.6	46.7	45.6
平成15年 4月	0.0	3.2	17.2	39.8	39.8
平成15年 7月	0.0	0.0	23.5	37.8	38.8
平成15年 10月	0.0	2.0	29.6	37.8	30.6
平成16年 1月	0.0	5.3	27.4	40.0	27.4

地区別 D I

	平成15年				平成16年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	16.1	21.0	21.2	25.8	27.6
東青	14.3	20.7	19.2	25.0	26.7
津軽	19.4	27.8	25.0	28.3	32.5
県南	11.6	15.7	17.9	25.0	24.0
下北	28.6	17.5	25.0	22.5	25.0

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	昨年末、郵便局での新しい企画の年賀状を当店でも販売したが、前年度の約50%位しか販売できなかった。携帯電話でのメール交換や、自宅のパソコンで家族で作成したり等、年賀状を書く年代の世代交代、それとも時代の流れでしょうか。来年(今年末)もっと販売数が減るのでしょうか?常に時代が変わっていると感じるこの頃です。
家計	東青	衣料専門店	昨年の記録的な冷夏によって、個人消費や農作物などが大きな影響を受けたことで、16年度全体の景気も再び後退局面に陥りかねないと懸念する声も多く聞かれる。
家計	東青	観光型ホテル・旅館	個人的な意見になりますが、マスコミが不況だの失業率が過去最高などとあまりうるさいので、益々、経済危機感をもってしまい、観光、買物はぜいたくと考えてしまうような気がします。お金はまわらない、うごかない。
家計	東青	タクシー	正月休を利用しての観光施設(市内市外)が、閉館している個所が多く、利用者の希望に応えられないため苦慮した。
家計	東青	美容院	飛行機と新幹線とのサービスの差と、青森発 東京着を考えると、アクセス面では新幹線に部がある感じがしています。
企業	東青	食料品製造	景気回復を望む者として、国の来年度予算案は弱い者いじめ的な増税政策に憤りを感じた。消費税率を含めた総合的な税制を切望する。
雇用	東青	人材派遣	パート労働者の厚生年金加入問題が、今一番の関心事である。実施になると、現スタッフの去就、就業内容の多様化、フルタイム勤務への移行等問題が大きくなる。また、事業主負担分を派遣料金に上乘せするしかなく、派遣先の理解を求めていくことになる。景気を左右しかねない問題なので、慎重に願いたい。
雇用	東青	新聞社求人広告	景気低迷のあおりで、民間の落成広告がめっきり少なくなった。
家計	津軽	家電量販店	商品の購入価格の2極化が進んでいる。価値のあるものには充分お金を出してくれる。ただし、圧倒的に、安いもので間に合わせる傾向が大きい。
家計	津軽	一般小売店	当社の主とする取扱ブランドは、こここのところ業績が伸びているのですが、12月は県内のほとんどの取扱店で苦戦したそうです。このことから景気はあまり良くないと感じられます。
家計	津軽	商店街	当市では、商工会議所を中心に、新しい観光事業に取り組んでいるが、県内外に広く認知されるようになれば、県内及び観光客の誘致につながり、景気上向きの一つの要素になり得ると思われる。
家計	津軽	一般飲食店	パートさんが社会保険に入らないといけなくなれば、パートさん(主婦)、事業主の負担が増え、両者とも大変になると思います。
家計	津軽	スナック	新幹線で八戸まで来て、岩手の中尊寺に観光バスで1月1日に行ったと言うガイドさんがいました。青森の方を回った方が良かったのでは?宣伝不足でしょうね。
家計	津軽	旅行代理店	津軽地方の主力産業の一つであるリンゴの生産量が約2割方の減がどう響くか注目しております。
家計	津軽	美容院	この質問で景気がわかるのか疑問だ。
家計	津軽	ガソリンスタンド	国からの規制緩和、撤廃で、弱者が切り捨てられています。このままでは、どこの中小都市、町村に行っても、都会からの大型店ばかりで、中心商店街が消失しています。地方自治として、何らかの規制、もしくは弱者に対して救済をして、これからの町づくりを考えてもらいたいと思います。

家計	津軽	設計事務所	建築に関する物件数が官、民共に少なくなっている状況で、ここ1～2年が県内にとっては、がんばりどころかと思えます。
企業	津軽	食料品製造	不景気に慣れてきて、必要のない物は買わない、少しでも安いものを買う、これから先の年金問題もあるので生活防衛をしている。
企業	津軽	飲料品製造	3日の日に、ズワイガニを買いにスーパーへ行ったら、どこでも売ってなかった。毎年正月には有るのに、何でだろう？先日、雪の上に子犬が捨てられていた。車が来るとチョコチョコと道端に出て行く。何回も。そこに人が来た。子犬は一目散に駆け寄る。可愛さに抱き上げ懐に入れた。単身赴任者は歩きながら携帯で犬の嫌いな奥さんに、可愛いから、とっても可愛いから、でもここに置けないので面倒頼むと。子犬、経済に貢献する。
企業	津軽	電気機械製造	1年前に比べて仕事の引き合いは増えているので、景気は上昇傾向にあることを感じます。ただ、最近の円高などもあり、今後どうなるかは、まだ予測を許さない状況にあると思えます。
企業	津軽	建設	周りで自衛隊派遣についての意見で反対と言う人と、「がんばってこい！」と言う人と、さまざまな意見があります。実際のところ、本人はもちろん、家族が一番つらいと思えます。大変な問題です。
企業	津軽	広告・デザイン	今年の、娘（学生）のお年玉合計額が去年の半分との事。家庭の隅々まで不況感有り。
雇用	津軽	人材派遣	弘前駅やお土産売場等で遠方からの観光客らしい、特にシニアの旅行者が多く目に付くようになりました。
家計	県南	乗用車販売	大手スーパーやデパートが営業時間を延長しているが、当社もショールームを8時まで開けており、勤務後にゆっくり買い物や検討ができるように時代の流れがやって来ているように思う。
家計	県南	衣料専門店	デパート側に対しても、私どもの会社に対しても、不安を持ちながら仕事をしています。
家計	県南	一般飲食店	消費税に関する法律変更や、価格表示の変更やら、お金のかかることばかり。暗い見通しばかり目に付く。
家計	県南	レストラン	最近、牛肉や鶏肉にトラブルが続いているせいで、ステーキの注文が極端に少なくなっている。飲食業界にとって、仕入は高くなるので打撃である。
家計	県南	観光型ホテル・旅館	12月、1月の入込み状況は、新幹線直前年より落ち込んでいる。2月はイベントがあるので、開通前年対比と同数ぐらいの予約があるが、3月に関しては、無いに等しい。
企業	県南	飲料品製造	日頃、私の接する方々で、新幹線がらみで業績を語ってくださる方はありません。
企業	県南	紙・パルプ製造	タクシー会社のポイントカード制導入。また、その他、温泉施設や食堂でもポイント制が増えているように思われ、地場の顧客の囲い込みへの努力が高まっているように感じる。
企業	県南	電気機械製造	今冬の観光客は、昨冬より減っているように感じる。やはりJRのキャンペーンの力はすごいと思う。でも、減ったことを大騒ぎして心配することもなく、県を挙げて、もう一度の青森アピールが大切と思う。（特に下北や津軽はアピールする部分がまだある。）うまく、6年後ぐらいの新青森開業につなげていきたいものである。
企業	県南	経営コンサルタント	経済指標とか一般的な参考資料があれば良。
家計	下北	コンビニ	せっかく新幹線で首都圏と通っても、八戸、青森から2時間以上の交通の不便は解消されていない。もっと、道路整備、冬期間の観光など、目玉はいっぱいあると思われるのが、むつ市だと思ふ。行政等が、資金不足は解りますが、もっと積極的に取り組まないとダメだと思ふ。

家計	下北	一般小売店	公共事業の減少や、むつ市の財政難、冷夏により農作物の不作等、下北には暗い話題ばかりです。精密機械工業には明るい兆しが出てきたようですが、この下北には、そういった工場等がほとんどありません。働く場所が無さ過ぎです。実際、当店でも売上が低迷しているため、これ以上の従業員を雇うこともできない状況にあります。今現在の経済では、景気が上向いていくような気は全くしません。
家計	下北	一般飲食店	青森県の景気ウォッチャー調査では、新幹線の質問が多いですが、他はわかりませんが、下北までは殆どないのではないかと思います。下北も合併して、もっと大きな規模をもって、下北全体のことを考えてくれる人が出てくればよいと思いますが、先に立つ人々は、まず自分の事しか考えない姑息な人達ばかりなのが、とても情けないと思っております。残念です。72歳の人間としては、それしか言いようがないのです。
家計	下北	レストラン	年金生活をしている人、その年金にまで税金が。ひどすぎます。生活できない人、沢山います。死を選ぶ人、そして犯罪が多くなるような気がしてなりません。
家計	下北	スナック	中央で本当に景気が上向きなら、夏から秋にかけて県内にも明るさが戻ってくるはず。
家計	下北	都市型ホテル	ハード面の整備は必要不可欠であるが、ソフト面の整備ができていなければ意味のないものになってしまう。何をアピールして、どのように活用していくのか。行政もアドバルーンをあげて終わりにするのは意味もなく、前に進めない県民を育てているようなもの！
企業	下北	食料品製造	4月からの消費税総額表示により、経費がかかる業種が多々あると思う。